

員より重役以上は憎み此の如く會社の作業者主任関根保水
郎が出勤途中、會議団の前衛同志會長諸所春吉君の
之れに襲はれ死んである、諸所君は懲役一年二月、判決を下
されたが、後訴上を乞ひて、翌一月十日午後兼刑務所の鉄窓より
此の如くある。

人事往來

三月十六日

一月十四日、大檢挙以来、兼刑務所より
存心此の如く、寺田源次、寺田貞助、稻葉清
次郎、河田昭光の四名釋放さる。
東京親隣館より、ドナルト女史來後、
關面遊説中、小泉七三氏歸所、
小島園長出京。

三月廿一日

三月廿四日

松田會長、斎藤健一両氏來後。

近隣町村の空氣

三月中旬頃より、旭村の會議員小林美枝氏等發起となり、
近隣町村長及有志を説いて、調停運動の着手し、
魔の手にあさいられし、未つた。

調停會の調停運動

二月六日松田氏と會社の會見が開始され、
五會人として其會見の列し、
奔走してある様であるが、依然として會社が頑迷を止め
たふり進捗しなないことである、然し、
政友会内閣をバツクとして、
田氏と調停を願むと云ふのだから、
交渉の進捗しなないは當然である。